大学コンソーシアム富山 令和元年度「コラボ塾」実施報告

事業名	-産業界・教育界におけるSDGsの取り組み-					
実施機関名	富山国際大学					
趣旨・目的	SDGs (持続可能な開発目標) は国際連合が掲げた世界共通の目標で2030年までに達成しようと決めたものです。また、SDGsは「誰一人取り残さない」を理念としており、多くの方の認知・理解のもとで一人でも多くの方が実践していくことが求められています。今回コラボ塾でも、SDGsをテーマとして取り上げ、今後の広がりと各種の実践的な取組みが生じてくることを期待して、「SDGs」と「ESG」それぞれの第一人者を招聘して研修会を開催します。					
開催日時	令和元年10月1日(火)13:00~17:00					
開催場所	大学コンソーシアム富山 駅前キャンパス (富山市新富町1-2-3 富山駅前CiCビル5階)					
	機関名 教職員 学生 計					
		経済団体・民間企業	11		11	
		富山高等専門学校	2	0	2	
参加人数		富山国際大学	11	0	11	
		県、市町村	8		8	
		金融機関	3		3	
		その他	7	0	7	
		合計	42	0	42	
事業内容 今回、産業界・教育界における SDG s の取り組みをテーマに取り上げ、様々な業界の SDG s の取り組み事例を紹介していただき、今後の実践の参考にするため、講演を行いました。産業界をはじめ、高等教育機関・地方自治体・金融界からの参加がありました。「基調講演 I」は、講師に金沢工業大学・学長の大澤 敏氏をお迎えし、「『Society5.0 for SDG s』をリードする人材育成〜金沢工業大学の取り組み〜」と題して、「Society5.0 for SDG s」実現に向けての教育内容(人材育成)をお話ししていただきました。学生を最大限に成長させるのは「社会との共創(社会人との学び合い)」であるとの説明がありました。また、「実践から学ぶ」は、北酸株式総合企画部企画開発グループ・グループリーダーの藤井 晃氏に「北酸における SDG s の取組み事例」と題して、「基調講演 II」は、損害保険ジャパン日本興和株式会社・富山支店法人支社長の金井 圭氏に「SDGs と ESG の企業の関わり方」と題して、それぞれの企業で取り組んでいる実践内容をお話ししていただきました。 SDG s の実現に向けた取組を学んだ「コラボ塾」でした。						



賞雅部会長の開会挨拶



藤井氏による取組実践報告



大澤学長の基調講演 I



金井氏による基調講演